

Workdayは機能・スピード・コストに優れたグローバル人事情報管理システムであり、戦略人事・グローバル人事実現にむけた人事機能の統合プラットフォームとなります

クラウドというテクノロジーの特性を最大限に活用し、Workdayはグローバル人事情報管理システムとして充実した機能性、柔軟性、効率性を有し、ユーザーと人事部門にさまざまなメリットをもたらします。

WorkdayのHR機能領域一覧 (2013年11月現在)

グローバルコア人事

- 従業員情報管理 / 組織管理
- ワークフロー
- ESS(従業員セルフサービス)
- MSS(マネジャーセルフサービス)
- 分析ツール
- データ連携
- 外部給与システム連携

報酬管理

福利厚生管理

人材能力管理(タレントマネジメント)

パフォーマンス管理

後継者育成管理

休暇管理

勤怠管理

応募者管理

採用管理

給与計算*

(*現時点では米・カナダのみ実装)

ビッグデータ分析

機能面におけるメリット

- コア人事機能、ESS/MSS(従業員/マネジャーセルフサービス)、タレントマネジメント機能の有機的な統合
- Webベースでユーザーフレンドリーな画面デザインによる操作性の高さ
- 簡便なバージョンアップ(複数回/年)によるトレンドの迅速なキャッチアップ

スピード面におけるメリット

- システム導入までのリードタイムの短縮化
- 経営陣、人事部、管理職そして従業員といった全てのステークホルダーに業務改善効果をもたらすリアルタイムのダッシュボード(KPI表示)
- ヘッドカウント管理、パフォーマンス管理、報酬管理、後継者育成管理といったタレントマネジメント領域における迅速なグローバル展開

コスト面におけるメリット

- ERPなどの既存ソリューションと比べた場合の導入費用の削減
- 総額システムコスト(TCO: Total Cost of Ownership)の削減
- ハードウェアなどの資産を持たないことによるキャッシュフローの向上